

2023
VOL. 100
July

7

Cheers!

なでしこチアーズ

経験と検査技術を生かし
炎症性腸疾患に挑む

Cover&Interview — 消化器内科部長 横山純二



Contents

Twitterを開設しました

新潟市新救急拠点整備・運営主体に
当院が選定されました

レポート 臨床検討会・特別例会

今月のレシピブズキーニのシャベット

登録医訪問 甲田内科クリニック(燕市)

職場訪問 医療安全管理室

経験と検査技術を生かし 炎症性腸疾患に挑む



消化管とは？

日々の食事を消化・吸収し排泄するまでの役割を担う器官が消化器。そして、消化器の中でも食物や水分の通り道となる部分が消化管と呼ばれます。消化管は口から順番に、口腔、食道、胃、小腸（十二指腸・空腸・回腸）、大腸（盲腸、結腸、直腸）、肛門に分けられます。

当院消化器内科では、病態が急変しやすい消化器疾患において、一般検査に加えて「緊急内視鏡」や「緊急CT」等を迅速に行い、緊急時の診療体制を整えています。

若者の発症率が高まる「炎症性腸疾患」とは？

消化管に炎症が生じ、腹痛や下痢などの症状をきたす「炎症性腸疾患」。主な疾患として「潰瘍性大腸炎」と「クローン病」が挙げられます。

潰瘍性大腸炎は、大腸の粘膜にびらん（皮膚や粘膜の表皮が欠損し、下部組織が露出した状態のこと）や潰瘍ができる病気で、長引く下痢が初期症状。出血をとまなうことが多く、腹痛と頻繁な排便を起こす傾向があります。クローン病は下痢や腹痛、発熱、体重減少、貧血などの症状が続くのが特徴です。

潰瘍性大腸炎は20代を中心に高齢者も発症しますが、クローン病は10～20代の罹患率がここ急増。食生活の欧米化や生活環境の変化が影響していると言われています。

繰り返す腹痛や下痢に違和感を感じたことはありませんか？
10～20代の若者によく見られる炎症性腸疾患は〈腸の現代病〉とも呼ばれています。
まだ知らない人も多い炎症性腸疾患を専門に20年以上、消化器内科医師として活躍されてきた横山純二医師にお話を伺いました。

Profile

1995 年	新潟大学医学部卒業、医師免許取得
1995 年～	新潟大学医学部附属病院内科 研修
1996 年～	新潟南病院 研修
1997 年～	秋田赤十字病院 研修
2002 年	新潟大学大学院医学研究科 卒業
2002 年～	新潟大学医歯学総合病院 勤務
2022 年 4 月	済生会新潟病院 勤務

認定資格

日本内科学会／総合内科専門医・指導医
 日本消化器病学会／専門医・指導医
 日本消化器内視鏡学会／専門医・指導医
 日本肝臓学会／専門医
 日本消化管学会／専門医・指導医
 日本カプセル内視鏡学会／指導医

所属学会

日本内科学会、日本消化器病学会、
 日本消化器内視鏡学会、日本肝臓学会、
 日本消化管学会、日本門脈圧亢進症学会、
 日本炎症性腸疾患学会、日本小腸学会、
 日本カプセル内視鏡学会、
 日本病態栄養学会、日本臨床栄養代謝学会



さらなる飛躍を目指し 済生会新潟病院へ赴任

当院着任から1年を迎えた消化器内科部長の横山純二医師。患者さんとの会話や医師同士のコミュニケーションも積極的に行う、気さくなお人柄が印象的です。専門領域は消化管一般。その中でも、内視鏡検査と炎症性腸疾患治療を専門に20年以上、医療現場に貢献されています。

「人の命に関わる医師の仕事は、責任が大きい分やりがいも大きいだろうと思います。父が放射線科医だったことも、少なからず影響しているかもしれません」

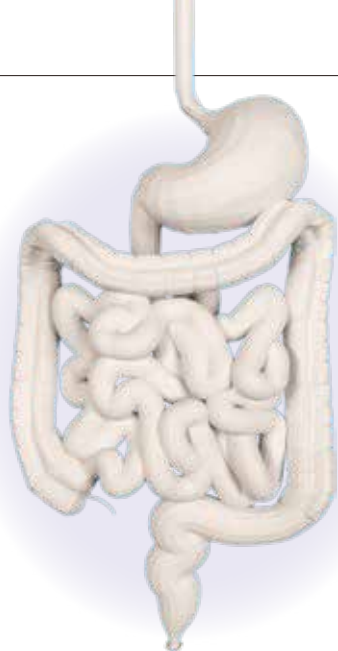
医学生の間から内視鏡検査に興味があり、迷うことなく消化器内科医の道を選択。この20年で目覚ましく進歩した内視鏡検査にはおもしろさを感じる
 と言います。



「普段見えていないものが見られるのが内視鏡検査の醍醐味。医師になりたての頃、新たな小腸の検査法としてカプセル内視鏡やバルーン内視鏡が浸透し始め、県内ではいち早く導入した新潟大学医歯学総合病院で学ばせていただきました。炎症性腸疾患を専門にしていくなでも、とても良い経験だったと思います」

横山医師が炎症性腸疾患を専門としてきた背景には、同分野の第一線で長年活躍される本間照院長の存在があったそうです。さらなる飛躍を目標に、当院消化器内科の医師とともに治療・検査に取り組んでいます。





気付きにくい 炎症性腸疾患

若者に警鐘を鳴らす

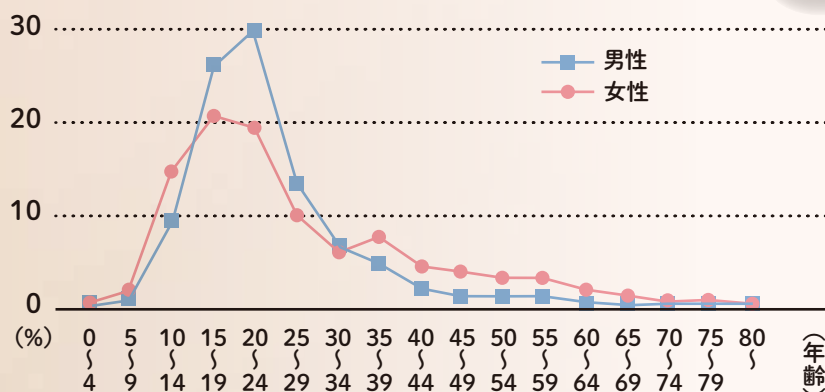
消化器系疾患の初期症状としては、腹痛や下痢、血便、出血などが挙げられます。発病していても気付きにくい炎症性腸疾患は、2000（平成12）年頃と比べると患者数が3倍近くにまで増え、勢いは止まることを知りません。あらゆる年代で罹患者はいますが、特に多いのが10代〜20代後半の若年層です。進学、就職、結婚など、人生の分岐点となる大事な時期だからこそ、患者さんとの接し方にも気を付けていると横山医師は言います。



「社会的背景が複雑な年代だからこそ、看護師、薬剤師、栄養士等と連携し、寄り添った治療を心掛けています。昔よりも入院治療の必要はなくなりましたが、患者数は増える一方です。若い人でも突然発症する消化管の疾患があることを知っていただき、不調を感じたら早めの受診をおすすめします」

横山医師が若い世代に向けて特に警鐘を鳴らしているのが「クローン病」です。以前は欧米諸国を筆頭に先進諸国で患者数が多い病氣とされてきましたが、近年では日本国内の患者数が世界規模で増加。これには、食事の欧米化による動物性脂肪やたんぱく質の過剰摂取が主な原因と考えられています。「現代のクローン病は、若者がなりやすい代表的な疾患です。しかし、新潟県内では患者数に対して治療に精通した消化器内科医が少ないことも課題。若い先生方が炎症性腸疾患に興味を持てるように、研修医の皆さんへの指導に力を入れていきます」

クローン病の推定発症年齢(参照:難治性疾患政策研究班 2022年調査)



医学の発展から 良質な治療が可能に

炎症性腸疾患の主な疾患となる潰瘍性大腸炎とクローン病は、長期間の治療が必要となる慢性的の病氣。日本では指定難病とされています。「がんじゃないから」と軽視せず、根気強く治療を続けることが大切です。「潰瘍性大腸炎もクローン病も完治が期待できない病氣とされていますが、医療が発達したことで症状に合わせた良質な治療が可能となりました。当院は専門性の高い炎症性腸疾患の治療が行える病院。一緒に最適な治療を考えていきましょう」

薬物療法が発達を遂げ、「炎症性腸疾患治療の未来は明るい」と横山医師。病気を恐れるだけでなく、食事内容やライフスタイルを見直すことで病氣になりにくい体づくりを意識しましょう。

(聞き手 松永春香)

横山 純二医師の素顔拝見 Seeking the real portrait

長年、炎症性腸疾患治療と向き合い、内視鏡検査の腕を磨いてきた横山医師。
地元愛にあふれ、休日になるとアウトドアにでかけるアクティブな一面をお持ちのようです。

Q1.ご出身は？

当院と同じ新潟市西区、海岸沿い真砂の出身です。

Q2.学生時代の思い出は？

小・中学校ではサッカー少年でした。所属していた地元サッカーチームのレベルが高かったのが、当時としては珍しく、毎週のように県内外で試合をしていました。新潟市の選抜チームの一員として参加した浦和(埼玉県)での遠征では徹底的に打ちのめされたことをよく覚えています。

高原でのキャンプ



Q3. 趣味・特技を教えてください

海の近くで育ったのもあって海が好き。休日になると釣りやキャンプでリフレッシュしています。春先は柏崎方面まで足を伸ばし、山菜採りに行くことも多いです。ですのでコロナ禍でも生活スタイルがあまり変わらなかったのが正直なところですよ。



Q4.最近気になっていることは？

釣りや山菜採り、キャンプをして休日を過ごしていると、地球温暖化の影響を非常に身近に感じます。いつもなら採れていたはずの魚が、急に釣れなくなったり、山菜のシーズンが例年と時期がずれてきたりと「旬」の違和感を覚えます。「この先、どうになってしまうのだろう…」と環境の変化を敏感に受け止めています。

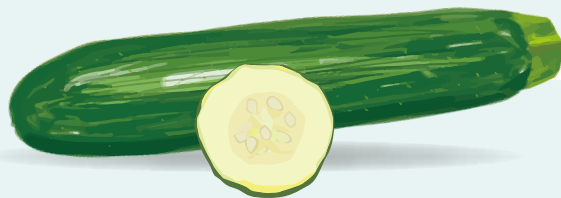
Q5.いつかチャレンジしたいことは？

アウトドアの趣味が多い中、魚を釣っても捌けない、山菜を採って来ても、全ていつも妻に任せっきりなので、料理までできるようになるのが目標です。

釣れたて!



がん治療中の方へ



抗がん剤治療中は悪心や嘔吐により食欲が低下しやすいものです。そのようなときは冷たいものや、においの少ないものが食べやすく、また栄養を補うために間食を活用することも効果的。夏に旬を迎えるズッキーニを使用し、さっぱりと食べやすく栄養豊富で色鮮やかなシャーベットに仕上げてみました。ぜひ作ってみてください。

● 1人分の栄養価

エネルギー	107kcal
たんぱく質	3.6g
脂 質	4.9g
炭水化物	13.0g

カリウムやビタミンCが豊富なズッキーニ。茹でた後は水気をよく切ることで程よいシャリシャリ感に。また一歳未満の方へは、はちみつを使用しているのでは砂糖に代えてお作りください。



野菜で作る
夏のデザート

ズッキーニの シャーベット

「クックパッド」に公開しているレシピ
をキッチンでどうぞ



【材料(4人分)】

ズッキーニ(大1本)	200g
調製豆乳	100g
生クリーム	50g
はちみつ	50g
卵	1個

【作り方】

- ズッキーニを輪切りにし、水にさらしてあくを取る
- ズッキーニが柔らかくなるまで下ゆでし、ザルにあげて水気を切る



- 1時間毎にかき混ぜ固まったら完成
- ②とその他の材料をミキサーにかける
- ④蓋付き容器に入れ冷凍庫で冷やし固める

皆様からいただいたご意見の中からご紹介するチアーズボイス

消化器内科医師へのお礼の言葉

検査前から不安で怖い思いをしていましたが、男性看護師お二人が大変優しく丁寧に心強く安心できました。感謝しております。担当の医師も言葉が穏やか丁寧に良かったです。改めまして当日担当してくださった皆様にお礼申し上げます。

当たり前なのかもしれませんが、ドクターの患者に寄り添い想いを受け止めてくださる姿、場をなごませる雰囲気作り、何より丁寧な説明。生かそうと尽力してくださりありがとうございます。ございます。



大腸内視鏡検査の結果説明を聞きに来ました。分かりやすい説明でした。結果を図などいただけますか?とわがままお願いをしたにも関わらず、快く応じていただきありがとうございました。

診察まちアプリに関する Q&A

当院では、外来での診察まち時間を有効にお過ごしいただくため、診察順番が近づくときLINEでお知らせするサービスを開始いたしました。利用に際して、いただいたご質問について対応方法も合わせてお知らせいたします。



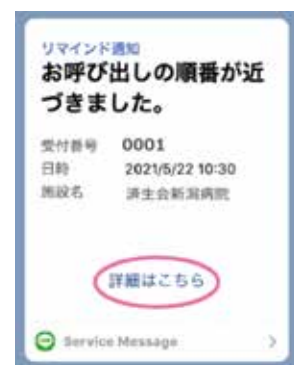
Q

以前は通知が来ていたのに届かなくなりました。



A

メッセージ内の「詳細はこちら」を開かずに、何通か貯まってしまうと、LINE側が迷惑メッセージと判断してしまい、その後のメッセージを送信しなくなることがあります。その場合、届いているメッセージの「詳細はこちら」を開いていただくと解除され、次回から届くようになります。



お知らせ

Tweet!



公式ツイッターはじめました！
病院の最新情報をお届けします。
気軽にフォローしてください。
@saiseikai_ngt



本間 照院長からのコメント

この度は、済生会新潟病院が選ばれたことについて感謝いたします。

困っている人を助けたいという済生会の使命を果たし、今まで以上に地域に貢献できることになる喜びを胸に、目標実現に向かって職員一丸となり全力で取り組みます。

救急科医師、総合診療内科医師、看護師など当院で働いてみたいという人は、ぜひお問い合わせください。一緒にやりましょう。お待ちしております。



選定委員会による 選定理由

選定委員会として、「済生会新潟病院」を新たな救急拠点病院の主体に選定する。

「済生会新潟病院」は、新潟市内で救急車受入8,000台以上の実現に向け、救急強化に自発性・自立性をもって取り組むものとする。

行政や大学、医師会は、「済生会新潟病院」の取組に対し、「現有する自己の医療資源の最大活用」かつ「医療資源の獲得は自ら」を基本としつつ、一丸となって支援するものとする。

救急受入実績等の定期的な確認を行うとともに、具体的な機能の検討・調整状況について、1年後を目途に報告を求め、助言等を行うとともに、必要に応じて勧告を行う。

新潟市新救急拠点整備・運営主体に
当院が選定されました

5月31日、新潟市救急医療拠点病院に関する運営主体選定委員会（委員長：堂前洋一郎・新潟県医師会会長）から、新潟市内における医療再編による新たな救急拠点の整備・運営主体の選定結果が発表され、当院が選定されました。これは新潟市内に年間8,000台以上の救急車を受け入れる、新たな救急拠点病院を整備することを目的に、今年3月に募集が行われ、当院も応募していたものです。



5月31日、新潟県庁で行われた記者会見の様子。右から2人目が本間院長。

新潟市内

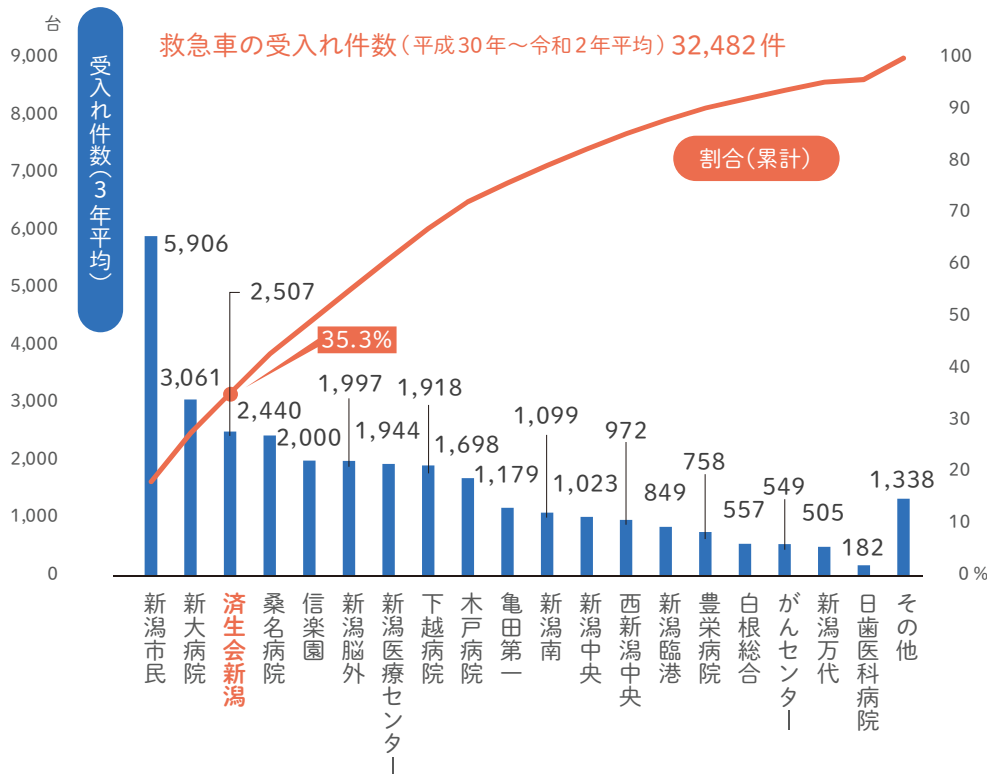
医療再編の必要性

現在、新潟市病院群二次輪番制が危機に瀕しており、搬送先決定までの平均照会回数が政令市の中でワースト2位となっていることや、医師の高齢化・マンパワー不足など

進都市に比べて、新潟市内の病院は医師等の集約が不十分で救急医療機能が分散しています。下の表を見てください。

新潟市内病院の救急車の受入について

出典：病床機能報告



は中小規模の病院が、広く救急車を受け入れている現状にあります。このため多くの医師が在籍し、緊急手術もできる総合力のある新たな救急拠点を医療再編により整備・運営する主体が必要であるとして、今回の募集が行われました。

私たち済生会新潟病院が目指す姿

これまで年月をかけて積み上げ、充実してきた土台の上に
今後5年で更なる積み上げを行うことで
令和9年度の救急車受け入れ件数8,000台を実現させる

更に積み上げて
“未来”の済生会新潟病院へ

これまで年月をかけて
積み上げてきた土台に

Step3 / 令和9年度～受け入れ8,000台

Step2 / 令和7～8年度受け入れ5,000台

Step1 / 令和5～6年度受け入れ3,500台

【歴史】

- 新潟市の中核病院として
- 救急拠点として

【覚悟・決意】

- 医師
- 看護師
- その他すべての職種

【体制・設備・人材】

- 受け入れの体制・実績
- 効率的なオペレーション、働き方改革、連携、教育
- 経験・実績豊富な医師・看護師

【経営安定性】

- 事業運営
- 設備投資

【地域連携】

- 地域医療計画
- 地域コミュニケーション



B4病棟・看護師

本間 友梨さん



次号は

B4病棟 看護師

池野 恭平さんにバトンタッチ

4月に入職し、同じ外科病棟で働く期待の新人です。独り立ちに向けて頑張っている姿を見て日々応援しています。前職が自衛隊でありDMATに興味があると話してくれました。これからよろしくお願いします

私が看護師を目指したのは東日本大震災がきっかけです。母の親戚が福島に沢山いるのに何も出来ない。何か人の役に立ちたいという思いからです。当時は心配するだけで会うことも出来ませんでした。歯痒い気持ちを抱えていた時に友人の勧めでDMAT※の資格を取得し、会えていない親戚を思いながら活動してきました。避難解除になったのは震災から10年経った頃です。「地元に戻れました」と便りがありました。何とか昔みたいに集合したいとの思いから先月思い切って福島県浪江町を訪ねることにしました。連絡した親戚が集合してブランクを埋めるかのように深夜まで話が絶えませんでした。みんな心から喜び昔に戻ったかのようなでした。会って話をするのでこんなに心が晴れるんですね。これが私たち家族の震災復興のスタートになりました。

※DMATは、大規模な災害・事故発生といった有事に国や都道府県の要請を受けて出動する災害派遣医療チームです。被害発生直後の急性期に迅速な医療を提供し、より多くの方を助けるために奔走します。

Report

第257回

臨床検討会・特別例会



5月23日(火)第257回臨床検討会・特別例会を

ハイブリッド形式で開催し、院内外50名の方からご参加いただきました。

今回は新潟大学大学院 医歯学総合研究科 整形外科・リハビリテーション学分野 川島寛之教授をお招きし「健康寿命延伸のための運動器マネジメント」と題してご講演いただきました。

健康寿命を延伸するためには日々の運動習慣に加え、バランスの取れた食事習慣やリズムの整った生活習慣が大切であること。寝たきりゼロ、要介護ゼロ、健康寿命延伸を目指していくために生活で気をつけることを学ぶことができ、とても良い機会となりました。

臨床検討会は院内職員、院外の登録医の先生方を対象に1月・8月・12月を除く第4火曜日に開催しております。この度ご参加いただきました皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。

(地域医療連携室 渡辺 和貴)





平成12年に燕市吉田(旧吉田町)に透析診療を中心とした内科、循環器内科として開業しました。地域の医療需要に応じて一般外来や老人医療も守備範囲とし、コロナ禍では発熱外来時間帯を設けるなど変化に対応してきました。最近の透析医療は老人医療と化し、何かと手のかかる要介護者が増え、透析室前の廊下には車椅子の列ができます。少ないスタッフでも対応できるようマ

Medical Partners

医療連携の頼れるパートナー

登録医訪問

甲田内科クリニック

内科、循環器内科、透析療法科

燕市



ニアルを整備したり透析時間帯を変更するなどして、知恵を絞りを合わせて対応しています。

新潟市からの通院者も多く、遠方ではありますが済生会新潟病院と連携していただいています。患者紹介の度に感ずることは病診連携室の素早い確な対応です。最近はこの病院も入院が困難な状況で円滑に患者を紹介できたときはスタッフとともに安堵します。連携室も多忙を極めていると想像しますが、よろしく願ひ申し上げます。

当地区は圏域外に支援を求めざる得ない状況が長く続いています。しかし、ようやく済生会のご高配もあり県中央基幹病院の開院が来年3月に決まりました。最近具体的な進行状況が頻りに地元新聞の記事となり、曙光が急速に明るくなった感じです。また先日の報道では新潟市内の新救急病院計画も済生会に決まったとのこと、さらに円滑な連携が進むことを願っています。



医師名 甲田 豊(こうだ ゆたか)先生

住 所 〒959-0264 燕市吉田3748

電 話 0256-92-0001



診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	—
15:00 ~ 17:00	●	●	●	—	●	—	—

連携医療機関(登録医・病院)からのご紹介・ご予約について

当院の地域医療連携室までご連絡ください。

TEL.025-233-6182〈直通〉 FAX.025-231-5763

※平日8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日を除きます)

※患者さんからの予約はお取りしておりませんのでご了承ください。



医療安全管理室は、医療安全管理責任者である坪野副院長のもと、医療安全管理者(専従…看護師2名)、医療安全管理担当者(兼任…医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・臨床工学技士・患者の声担当・保安・事務)で構成されています。

患者さんが安心して安全な医療を受けられるよう

Workplace visit

院内で頑張るスタッフがずらり

職場訪問

医療安全管理室

うな環境やしくみを整備していくことを目的として、毎週検討会を行い医療に係る安全性の向上に取り組んでいます。

具体的な活動内容は以下の通りです。

- ①医療安全管理体制の構築
 - ②医療安全に関わるマニュアル作成・整備
 - ③インシデント事例の収集分析・対策の検討
 - ④医療安全ラウンド
 - ⑤医療安全に関する職員教育・研修の実施
 - ⑥患者の声担当者との情報共有・改善の検討
 - ⑦各種医療安全情報の発信
 - ⑧施設間医療安全相互ラウンド
- より質の高い医療を安全に提供できるよう、それぞれの専門性を活かして医療事故の防止、安全管理に努めてまいります。
- (医療安全管理室看護師長 篠原由美)





こころ 躍る
毎日を。



ただ今「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、チラシ・イベント等の予定を変更させていただくがございます。
詳しくは店内ポスター・ホームページ等でご確認ください。

毎週火曜日は火曜特売!!

UCSカード・
majica会員さま



毎月 9日 19日 29日
5%OFF

UCSカード・majicaで全額お支払いください

※一部商品を除きます。※専門店は各店にてご確認ください。
※一部店舗では実施しておりません。

毎月 15日・16日 60歳以上の方限定!!

レジにて
ハッピー
パスポートの
ご提示で

10%OFF



衣料品 (インナー・靴・服飾雑貨含む)	キッチン・リビング用品 (日用消耗品は除外)	寝具 インテリア用品
医薬品 (調剤は除外)	介護用品 (介護オムツは除外)	文具・玩具・ファンシー (TVゲーム関連は除外)

●60歳以上で、パスポートにご署名されたご本人のみご利用いただけます。
●1枚で毎月ハッピーデー当日のみ、アピタでご利用いただけます。一部除外商品がございます。
●対象商品の取り扱いのあるアピタ店舗にてご利用いただけます。
●修理・加工代・指代は対象外です。
●他の割引、円引き企画をご利用いただく場合、割引率の高い方での割引となります。

発行手数料
無料

年齢確認できるもの(免許証等)をご提示ください。

アピタ新潟西店 新潟市西区小新5丁目7番21号 お客様専用ナビダイヤル ☎0570-009608



なでしこ あそびの広場

地域の未就園児のお子さんあつまれ～!
育児座談会で一緒に遊んでいろんなお話をしましょう!

日時 7/27 木 10～11時

場所 なでしこつばみ保育園

対象 0～2歳児さん・親御さん・
祖父母さま

院内併設 事業所内保育事業
なでしこつばみ保育園

☎025-365-2434

まずはお気軽に
お電話ください!

毎月第3木曜日はお得!

お客様感謝DAY

コーヒー (レギュラーサイズ)

本体価格 ¥250が

¥100

●店内で
¥110 (税込)

●お持ち帰り
¥108 (税込)

B棟2F カフェコア

CAFE CORE
Cafe & Library
MARUZEN

ホット

アイス

今月は
7/20 木

この機会にぜひご来店ください。
スタッフ一同、
心よりお待ちしております。

地域医療支援病院 臨床研修病院 災害拠点病院 赤ちゃんにやさしい病院



社会福祉法人 恩賜財団 済生会 済生会新潟病院

〒950-1104 新潟県新潟市西区寺地 280-7

TEL.025-233-6161(代) FAX.025-233-8880

こちらも
注目



済生会新潟病院の
Facebook 好評稼働中!

なでしこチアーズ
Cheers!

当院 HP よりバックナンバーもご覧いただけます。

医療連携機関マップ
<http://saiseikaidaini-renkei.jp>



病院ホームページ
<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>

